



会津支局
会津若松市北滝沢2丁目5-17
(0242) 25-5220

軟弱地盤対策を検討

会津若松建設事務所は、このほど、今月15日現在の総計454件の公共工事発注見通しを公表した。...

宮下土木は委託など8件
宮下土木事務所は委託など8件、国道252号金山町横田地内などの道路防除や施工技術向上などをテーマにした勉強会と意見交換会を写真1を掲載した。

災害防止で勉強会
技術向上へ意見交換会も
会津管工事協同組合(菅原昭理事長)は21日、会津若松市の会津管工事労働基準監督署が「労働災害が発生した場合」をテーマに講演。関係機関の連絡方法と注意点を説明し、作業環境が悪化する冬季を迎え、災害の未然防止のための安全対策の徹底を強く要請した。...

安全運行を祈願
会津坂下で除雪出動式
会津坂下町の除雪機械安全運行祈願祭・出動式は21日、町防雪サブセンターで行われ、無事故作業と道路利用者の交通安全を祈った。...

平準化発注へゼロ市債
会津若松市の室井照平市長は26日、12月4日開会する12月定例会に提案する一般会計補正予算案などを発表した。...

会津会場は70人受講
県の長期優良住宅講習会
県の長期優良住宅講習会が21日、会津若松市の県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターで開かれ、会津地方の設計・施工関係者約70人が受講した。...

公営住宅に修繕費
喜多方市12月補正
喜多方市の12月一般会計補正予算案は1709万4000円で累計額は270億3761万3000円となった。...

寄せ集め施策から脱却し、地方創生を
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

縦割りをこえて日本を元気に
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

6割が売上高増加
建設業
中小企業庁は「こころ」の中小・小規模企業の経営状況調査について、調査した。建設業は売上高が1年前と比べて増加したと答えた企業が(47.9%)が減少したと答えた企業(38%)を上回った。...

道路NW構築など
国道協など4団体が要望
県中・県南・会津地区国道協議会、福島空港地区国道協議会、福島空港地区(会長はいずれも品川萬里郡山市長)は26日、県東北地方整備局および同郡山国道事務所を訪ねて合同要望活動を行った。...

寄せ集め施策から脱却し、地方創生を
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

縦割りをこえて日本を元気に
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

平準化発注へゼロ市債
会津若松市の室井照平市長は26日、12月4日開会する12月定例会に提案する一般会計補正予算案などを発表した。...

会津会場は70人受講
県の長期優良住宅講習会
県の長期優良住宅講習会が21日、会津若松市の県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターで開かれ、会津地方の設計・施工関係者約70人が受講した。...

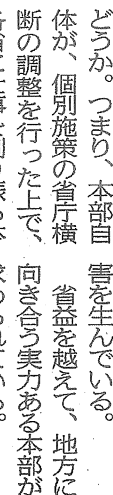
公営住宅に修繕費
喜多方市12月補正
喜多方市の12月一般会計補正予算案は1709万4000円で累計額は270億3761万3000円となった。...

寄せ集め施策から脱却し、地方創生を
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

縦割りをこえて日本を元気に
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

平準化発注へゼロ市債
会津若松市の室井照平市長は26日、12月4日開会する12月定例会に提案する一般会計補正予算案などを発表した。...

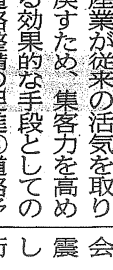
会津会場は70人受講
県の長期優良住宅講習会
県の長期優良住宅講習会が21日、会津若松市の県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターで開かれ、会津地方の設計・施工関係者約70人が受講した。...



米田雅子氏 寄稿
縦割りをこえて日本を元気に



道路NW構築など
国道協など4団体が要望



寄せ集め施策から脱却し、地方創生を
米田雅子氏 寄稿

地域共同で行う多面的機能維持(農地、水路、農道など)を支交付金に139万8000円を充てる。水田などの多面的機能維持は、新たに3集落(坂井、小沼、根岸)で取り組みを開始する。...

玉くしをささげる佐藤会長
修委託入423▽ふれあいランド高郷サウナ改修923▽舞台田上勝線街路事業負担金1、750▽学校除雪機購入1、520

玉くしをささげる佐藤会長
修委託入423▽ふれあいランド高郷サウナ改修923▽舞台田上勝線街路事業負担金1、750▽学校除雪機購入1、520

安全運行を祈願
会津坂下で除雪出動式
会津坂下町の除雪機械安全運行祈願祭・出動式は21日、町防雪サブセンターで行われ、無事故作業と道路利用者の交通安全を祈った。...

安全運行を祈願
会津坂下で除雪出動式
会津坂下町の除雪機械安全運行祈願祭・出動式は21日、町防雪サブセンターで行われ、無事故作業と道路利用者の交通安全を祈った。...

安全運行を祈願
会津坂下で除雪出動式
会津坂下町の除雪機械安全運行祈願祭・出動式は21日、町防雪サブセンターで行われ、無事故作業と道路利用者の交通安全を祈った。...

6割が売上高増加
建設業
中小企業庁は「こころ」の中小・小規模企業の経営状況調査について、調査した。建設業は売上高が1年前と比べて増加したと答えた企業が(47.9%)が減少したと答えた企業(38%)を上回った。...

6割が売上高増加
建設業
中小企業庁は「こころ」の中小・小規模企業の経営状況調査について、調査した。建設業は売上高が1年前と比べて増加したと答えた企業が(47.9%)が減少したと答えた企業(38%)を上回った。...

6割が売上高増加
建設業
中小企業庁は「こころ」の中小・小規模企業の経営状況調査について、調査した。建設業は売上高が1年前と比べて増加したと答えた企業が(47.9%)が減少したと答えた企業(38%)を上回った。...

寄せ集め施策から脱却し、地方創生を
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

寄せ集め施策から脱却し、地方創生を
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

寄せ集め施策から脱却し、地方創生を
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

縦割りをこえて日本を元気に
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

縦割りをこえて日本を元気に
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

縦割りをこえて日本を元気に
米田雅子氏 寄稿
例えば、異種の道ネットワークは、公道だけでなく既存の民間の道も洗い出して、これらをつなぎ災害時の避難路を最小のコストでつくるという、分かりやすい話だ。...

平準化発注へゼロ市債
会津若松市の室井照平市長は26日、12月4日開会する12月定例会に提案する一般会計補正予算案などを発表した。...

平準化発注へゼロ市債
会津若松市の室井照平市長は26日、12月4日開会する12月定例会に提案する一般会計補正予算案などを発表した。...

平準化発注へゼロ市債
会津若松市の室井照平市長は26日、12月4日開会する12月定例会に提案する一般会計補正予算案などを発表した。...

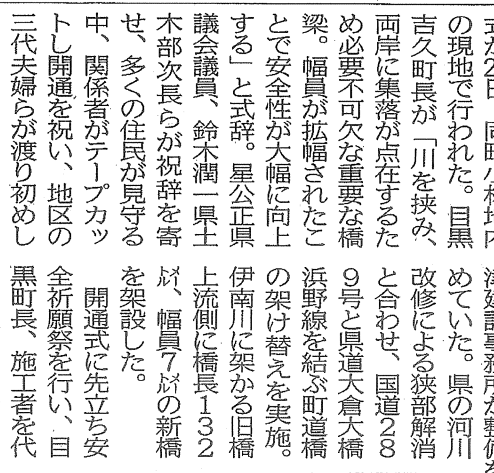
会津会場は70人受講
県の長期優良住宅講習会
県の長期優良住宅講習会が21日、会津若松市の県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターで開かれ、会津地方の設計・施工関係者約70人が受講した。...

会津会場は70人受講
県の長期優良住宅講習会
県の長期優良住宅講習会が21日、会津若松市の県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターで開かれ、会津地方の設計・施工関係者約70人が受講した。...

会津会場は70人受講
県の長期優良住宅講習会
県の長期優良住宅講習会が21日、会津若松市の県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターで開かれ、会津地方の設計・施工関係者約70人が受講した。...

根岸) 修委託1、423万ふれ
あいらんど高郷サウナ改
修923万、舞台田上勝線
街路事業負担金1、75
0万、学校除雪機購入1、
520

水産棟 玉くしをささげる佐藤会
長
50周年
92万
2万
トアツ
根岸へ
謝を述
クルー
主幹
スー自
をテー



只見町の町道小林九々
生線・中の橋新橋の開通
式が26日、同町小林地内
の現地で行われた。目黒
吉久町長が「川を挟み、
両岸に集落が点在するた
め必要不可欠な重要な橋
梁。幅員が大幅に向上
することで安全性が大幅に向上
する」と式辞。星公正県
議会議員、鈴木潤一県土
木部次長らが祝辞を寄
せ、多くの住民が見守る
中、関係者がテープカッ
トし開通を祝い、地区の
三代夫婦らが渡り初めし
た。

中の橋新橋が開通

三代夫婦らが渡り初め

建設コーポレーション南
会津本社社長が玉くしを
ささげた。
式では堀田洋一南会津
建設事務所長が事業経過
を報告。河川と橋が織り
成す景観にも配慮し「町
下のネック地点だった
では、河川断面が小さく
拡幅したほか、河川改良
とカメラを設置、リアル
タイムでの確な道路情報
の提供に取り組みとし
た。
道路管理者、公共交通
除雪委託業者など関係者
約60人が出席し、高勝勝
会津若松市企画政策部長
が「過疎、高齢化が進み
地域ぐるみの支援体制が
重要」とあいさつした。
49号の豪雪対策について
説明する高勝勝所長

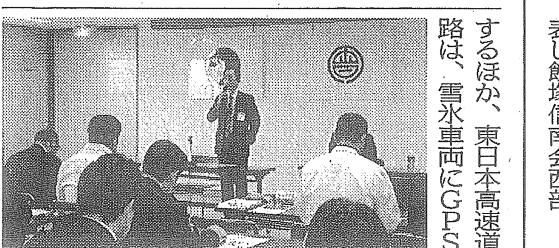
テープカットする飯塚南会津本社社長(右)ら
(上)と開通した中の橋新橋

ため掘削を実施。27年度
で旧橋梁撤去と、引き続
き河川開削で約1万50
00立方メートルの土砂掘削を
行う。
下部工は南会津西部建設
コーポレーション、上部
工は矢田工業。用地測量
、測量、庄建技術、山北調
査設計。
橋梁設計など業務は大日
本コンサルタンツ、皆川
なる見通しで、27年夏に
は4年ぶりの山開きとな
る。
一方、26年林道施設災
害復旧事業は4路線、12
カ所(黒谷線6カ所、小
塩塩ノ岐線2カ所、塩沢
線3カ所、仲田線1カ所)
の延長合計7.47キロが未
着手となっている。査定
による概算事業費は3億
3095万5000円。
復旧工事が完了した黒谷
線

23年林道災
年内に発注率100%へ
只見町 完了は年度末8割に
只見町は、23年豪雨に
よる林道施設災害復旧工
事について、黒谷線など
18路線51カ所のうち48カ
所の工事を発注し、12月
月上旬に残る全工事の発注
を予定しており、発注率
は100%、工事完了も
26年度末で8割まで到達
する見込みとなった。
黒谷川沿いから会津朝
日岳の登山道に続く林道

式
作業は、町直営分が町
道と歩道390路線約1
20キロを対象に、除雪下
1ターや小型ロータリー
車など11台、19人のオ
ペレーターで当たる、民
間委託は延長89キロで、9
業者が34台の機械を使
い、来年3月下旬まで24
時間体制で作業に当た
る。

散水消雪再稼働へ
豪雪対策協議会
県豪雪地帯対策連絡協
議会と市町村豪雪対策協
議会の意見交換会はこの
ほど、会津若松市河東支
所の開かれ、各道路管理
者がこの冬の豪雪対策に
ついて情報交換した。県
は、新潟・福島豪雨被害
により停止していた金山
町・三島町、柳津町の11
カ所の消雪施設を再稼働



ペレーターで当たる、民
間委託は延長89キロで、9
業者が34台の機械を使
い、来年3月下旬まで24
時間体制で作業に当た
る。

奥山道事務所所長津若
松出張所長が、柳津町藤
地区の登坂車線計画や、
除雪サブシステムの
設置など車両スタック対
策と、民間に道路情報を
提供してもらう「雪道モ
ニター制度」など、冬期
交通確保のための国の新
設置など車両スタック対
策と、民間に道路情報を
提供してもらう「雪道モ
ニター制度」など、冬期
交通確保のための国の新

悠二十一が
本社を移転
快適・健康住宅「スモ
リの家」を展開する会津

会社短信
若松市の悠二十一(高
橋章子社長)はこのほど、
本社を移転した。
新しい住所は会津若松
市一貫町大字八角字中村
東66の1。電話、FAX
番号は従来通り。

調査を行い、防雪対策が
必要な路線へ最適な製品
を素早く提案。昨年8月
には千歳科学技術大学の
学生がインターンシップ
として風洞実験装置によ
る研究開発を疑似体験
今年6月には佐呂間土木
技術者協会、9月には釧
路建設業者による視察も
行われた。
風洞実験室の一般公開
により、これまでは外部
公開されていなかった模
型雪回収装置(バックフ
ィルター)が見学可能と
なった。実験用模型の展
示室も増設され、見学者
は設備の全体を視察し、
長年実験に使用されてき
た数々の模型を間近で観
察することができる。
見学希望者は同社まで
134(62)0003へ。

高増加

営況況調査

未満の増加と答えた。
経済利益については、
10.8%が「50%以上増
加した」と回答。6.6
%が「プラス20%以上50
%未満」、10.3%が「プ
ラス10%以上20%未満」、
11.7%が「プラス5%
以上10%未満」、8.5
%が「プラス5%未満の
増加」。

経済利益が減少した企
業にその要因を尋ねたこ
ろ、建設企業の63%が
「原材料・エネルギーコ
ストの変化」、48.1%
が「売上高の変化」を挙
げた(複数回答)。
原材料コストは建設企
業の42.4%が、エネル
ギーコストは30.6%が
それぞれ10%以上増加し
たと回答。原材料・エネ
ルギーコストの経常利益
への影響については、
34.4%の建設企業が「圧
迫が10%以上」と答えた。
その一方で、建設企業
の46.7%がこれまでほ
んど、あるいは全く「価
格に転嫁できていない」
と回答。38.5%が今後
もほとんど、あるいは全
く「価格に転嫁できない」
とみている。
この調査は26年10月2
日~10日まで、全国の商
工会議所、商工会、中央
会を通じて1500社を
対象に実施し、1414
社(94.3%)から回答
を徵集。建設業は常用雇
用者20人以下の中小企業
216社から回答を得
た。

防風防雪の理研興業
(本社小樽市、柴尾耕
三社長)は、雪氷技術研
究設備「風洞実験室」を
一般公開している。
雪国の冬期交通障害の
一因である吹き溜まり
の規模や様相は新たなス
ケッチに入ったといえ
る。タイムラインの作成
など、有識者からも意見
を求めながら迅速に対応
する方法の検討に総力を
挙げていくと語った。
地方を代表して広島市
の松井一實市長が意見要
望を発表した後、①災害
関連事業の迅速な採択②
防災対策費の確保③復旧
体制や技術支援の充実④
河川や海岸に関連する公
共構造物の自動化・遠隔
操作化⑤再調査制度の災
害復旧助成事業への導入
の5項目を要望決議と
して採択した。
当日は「災害復旧およ
び災害防止事業功労者表
彰」が行われ、本県から
個人の一部で元県土木部長
の渡辺宏喜氏、いわき市
土木部長の笹原仁一氏が
表彰を受けた。

長が応じた。品川会長
らが、さらなる企業立地
等円滑な流通経路の確保
に貢献する道路ネットワ
ークの構築、命を守る道
路への機能強化などを盛
り込んだ要望書を手渡
し、27年度事業としての
予算確保などを要請し
た。
各団体の主な要望事項
は次の通り。

算の十分な確保④大規模
災害時の広域的避難や
物資輸送等を可能にす
る、四季を通じた災害に
強い道路ネットワークの
早期構築⑤道路施設の
予防的・計画的な修繕の
ため、点検・診断システ
ムの構築などの支援⑥社
会資本整備総合交付金の
継続と一層の充実⑦福島
空港県中・県北アクセス
道路整備促進期成同盟会
⑧一本松管内、下川崎地
内の拡幅改良整備(川俣
安達線約1000m)⑨

秀和設計で進む
郡山警察署東
部駐在所新築
郡山警察署東部駐在所
は、秀和建築設計事務所
で実施設計を進めてい
る。人口増に対応し、郡
山東部ニュータウン内に
ある地域子育てセンター
駐車場部分に新設する。
既存の物置、車庫等を
撤去し庁舎W造平屋12
3平方メートル、車庫、自転車
置場、物置を設置する。
納期27年3月16日、郡山
市緑ヶ丘東3丁目地内。

対策強化など要望へ

災害復旧促進大会を開催

△県中・県南・会津地
区国道協議会の復興支援
道路の早期整備 復興交
付金制度等の継続の観光
産業が従来の活気を取り
戻すため、集客力を高め
る効果的な手段としての
道路整備の促進③道路予

全国防災協会(陣内孝
雄会長)は27日、東京都
内で災害復旧促進全国大
会を開き、防災・減災や
震災への対策強化、被災
した地方公共団体への技
術支援、公共土木施設の

被災復旧の迅速化など5
項目を大会要望決議とし
て採択した。
陣内会長は、広島市土
砂災害や長野北部地震な
ど被災地の一刻も早い復
旧の必要性を強調した